

福祉 広報 矢野

2022.12
No. 123

(編集・発行) 矢野町社会福祉協議会 矢野福祉センター内
〒736-0085 広島市安芸区矢野西六丁目 12 番 1 号 矢野福祉センター
Tel (082) 889-2511



矢野福祉センター

矢野町社会福祉協議会の現状

矢野町社会福祉協議会会長 望月 寛

令和2年に中国から全世界に広まったコロナウイルスも早3年を迎えました。

当社会福祉協議会もその影響を受け、殆んどの行事が中止となっており、中でも高齢者福祉部会の日帰りバス旅行は好評で毎回100名以上の参加がありました。『こんな中、旅行はありますか。』との問い合わせに、中止を伝えると来年は是非実施して下さいとの強い要望があります。

また毎年9月に開催の敬老会は、今年も多くの参加で密となる為式典は取り止め、米寿を迎えられる105人の皆様に、民生児童委員さんの協力を得て、祝詞と粗品を届けて頂きました。

6月の初めには社会福祉協議会の事務室を従来の3倍の広さがある機能回復室へ移転しました事をご報告致します。福祉センターへお越しの際は、気軽にお立ち寄り下さい。

終わりに皆様が1日でも早く、日常の生活を取り戻されることを願って現状報告いたします。



*****西日本豪雨災害慰霊祭*****



就任あいさつ

矢野町内会連合会会長 野田 義明

時が過ぎるのは早いものであの7月6日から4年を数えます。

7月3日矢野小学校正門横の記念碑前にて安芸区長長光様参列のもと町内の皆様と慰霊祭を行うことができました。矢野町をより住みよい町にしていきたいと思う中、子供達から高齢者まで地域の皆さんがより身近で分かりやすく取り組めるような自主防災に係る事業を計画中で、新型コロナウイルスの変動する状況をも見据えながら検討し内容が固まり次第、何らかの方法でお知らせしますので、協力の程お願い致します。

現在、新型コロナウイルス感染症により社会活動が制限されたりする中、行事の予定が全く立たず、町内会活動にも影響が避けられない状況にあります。今年度より広島市の取り組みとして、「地域コミュニティ活性化ビジョン」に基づく新たな協力体制」というプロジェクトに賛同し地域活性化になるとその動きをスタートした所です。最後に諸先輩の皆様が築いた歴史を継ぎ参考にし頑張りたいと思いますので宜しくお願い致します。

原爆の朝

矢野東町内会会長 宮尾 英夫

ヒロシマに世界初の核爆弾が投下された1945年8月6日に私は町立矢野小学校の4年生でした。あの日は夏休みの登校日で木造2階建ての校舎（現、社会福祉センター付近）から川沿いのグラウンドに全児童が整列し校長先生の挨拶が始まるその時である後方の上空に爆音が響き飛行機が呉方面から広島へゆつくり向かった。

その数分後だった、「ピカッ」と強い光が走り、ズドン、ズドンと轟音が広島の方から響き渡り、そのあと灰色の砂ぼこりを巻き上げた強烈な熱風がグラウンド一面を覆った。全員、熱い熱いと教室に避難し噴煙が収まるのを待った。

まもなくヒロシマの上空に傘（キノコ）状の巨大な煙が湧き上り、拡がっていききました。昼ごろから全身火傷の人々が逃れて来て学校は避難所となった。その後も相次いで被爆者が送り込まれた。満足な治療も受けられず息を引き取った人々やその惨状は、77年たった今も忘れる事が出来ない。

その夜は、近くの防空壕に身を潜め寂しい不安な夜を過ごした。町内の犠牲者数は今だ定かでない。

矢野町社会福祉協議会役員名簿

(自令和4年6月1日～至令和6年5月31日)

- 会長 望月 寛 (町内会連合会)
- 副会長 窪田 寛二郎 (町内会連合会)
- 副会長 河村 洋美 (民生委員児童委員協議会)
- 理事 宮尾 英夫 (町内会連合会)
- 理事 北川 哲也 (町内会連合会)
- 理事 山川 昭雄 (民生委員児童委員協議会)
- 理事 足利 一興 (民生委員児童委員協議会)
- 理事 熊本 篤子 (女性会)
- 理事 石崎 幸利 (老人クラブ連合会)
- 理事 高山 信明 (青少年協)
- 理事 中井 一信 (体育協会)
- 理事 伊藤 宏幸 (保護司会)
- 理事 矢田 文男 (交通安全運動推進隊)
- 理事 横山 登三雄 (心身障害児者父母の会)
- 理事 河田 スミ子 (母子寡婦福祉会)
- 理事 小迫 敏彦 (子ども会育成会協議会)
- 理事 高山 恵美子 (やの母親クラブ)
- 理事 島山 真由美 (矢野西母親クラブ)
- 理事 岩佐 和明 (矢野中PTA)
- 理事 美藤 智美 (矢野小PTA)
- 理事 藤井 一徹 (矢野西小PTA)
- 理事 原 純子 (ボランティア連絡会)
- 理事 二井本 幸則 (民生委員児童委員協議会)
- 監事 田嶋 淳 (町内会連合会)

矢野町社会福祉協議会代議員名簿

(自令和4年7月1日～至令和6年6月30日)

- 島山 一美 (町内会連合会)
- 野田 義明 (町内会連合会)
- 河野 正広 (町内会連合会)
- 本村 善昭 (町内会連合会)
- 藤村 良一 (町内会連合会)
- 田中 秀雄 (町内会連合会)
- 山本 一貴 (町内会連合会)
- 高山 敏一 (町内会連合会)
- 米丸 正憲 (町内会連合会)
- 吉本 幸雄 (町内会連合会)
- 橋本 昌明 (町内会連合会)
- 仙波 裕三 (町内会連合会)
- 迫内 哲郎 (町内会連合会)
- 河内 省三 (町内会連合会)
- 河端 和枝 (民生委員児童委員協議会)
- 土井 宏充 (民生委員児童委員協議会)
- 河内 正行 (民生委員児童委員協議会)
- 東谷 寿夫 (民生委員児童委員協議会)
- 大杉 美和子 (女性会)
- 鍵本 省悟 (老人クラブ連合会)
- 松永 尚徳 (青少年協)
- 島山 加代子 (心身障害児者父母の会)
- 岡本 曜子 (母子寡婦福祉会)
- 石川 敏郎 (子ども会育成会)
- 北野 直美 (矢野中PTA)
- 大田 卓恵 (矢野小PTA)
- 下園 郁卓 (矢野西小PTA)

○は新任

令和4年度 矢野町敬老会

令和4年9月28日、矢野町社会福祉協議会から、米寿(88歳)の105名の方に祝詞並びにお祝いの品(長崎カステラ)を民生委員児童委員協議会の方から届けて頂きました。安芸区の最高齢108才の方2名は矢野に住んでおられます。



尾崎神社 秋まつり



矢野 三山の秋

緊急避難の心得

- 一、自らの命は自らで守りましょう。避難行動やそのタイミングはそれぞれ異なります。
 - 二、非常持ち出し品を準備しておきましょう。
 - 三、早めの避難を心がけましょう。身の危険を感じたら自主的に避難を開始して下さい。
 - 四、隣近所に声をかけましょう。集団での避難を心掛けましょう。福祉センター正面玄関奥のエレベーター手前に防災に関するコーナーを設置しています。
- 災害時における行動や注意すべき参考になる展示やハザードマップ等々があり、非常時使用する新しいサンプルも時々入れ替えたりしています。



簡易便器の中に設置し、仮設のトイレになります。

ご寄付

社協の活動を支える

善意のご寄付に感謝します。

(自令和2年11月)

至令和4年10月

- 伊藤 操様 (姫宮)
- 藏野 正彦様 (安芸中野)
- 嶋山 巖様 (大井上)
- 石井 泉様 (姫宮)
- 森田 雄様 (幸崎)
- 倉本 尚希様 (幸崎)
- 木村 靖治様 (幸崎)
- 梶梅 ルリ子様 (大井上)
- 五反田 和美様 (神崎)
- 宮川 一樹様 (神崎)
- 遠部 茂樹様 (真地)
- 濱下 和子様 (真地)
- 曾里 節子様 (天神)
- 石元 隆雄様 (宮下)
- 植野 裕二様 (祇園)
- 湊野 洋司様 (天神)
- 湯木 智恵子様 (北尾)
- マックスバリュウ矢野店様 (4月分)
- 伊藤 千春様 (高下谷)
- 磯本 とみ子様 (高下谷)
- 高下 博人様 (住吉浜)
- 竹村 千恵子様 (姫宮)
- 宮尾 正樹様 (安佐北)
- 山弘 弘子様 (大井上)
- 匿名2名様

いきいきサロン

名称	場所	開催日
いきいきサロン 天神	天神集会所	毎月第1火曜日
いきいきサロン 菜の花	清風荘	毎月第3木曜日
いきいきサロン つくし	矢野公民館	毎月第2木曜日
いきいきサロン ぼたん	大磯星ヶ丘集会所	毎月第1火曜日
いきいきサロン さくら	幸崎会館	毎月第2火曜日
いきいきサロン あじさい	矢野東集会所	毎月第4火曜日
いきいきサロン もみじ	矢野福祉センター	毎月第1金曜日
認知症カフェ すみれカフェ	矢野東集会所	毎月第4金曜日



10月7日
ふれあいあそび
大根漬け



エプロンシアター (たまごのあかちゃん)

毎月第1金曜日
矢野福祉センターホール
10:00~11:30 (令和5年1月は休みです)
問い合わせ先……516-8001



クリスマス会 (令和3年)
広島きらきら母交響楽団による
生の演奏を楽しみました



お友達をつくりましょう
乳幼児の自由な遊び場、
子同士の交流の場です。地域の親

子育てオープンスペース
こっこさん

令和4年度
広島県社会福祉大会

永年にわたり社会福祉の向上に尽力
された3名の方が広島県社会福祉協議
会会長表彰を受けられました。

原 純子様

横山登三雄様

大杉美和子様

お知らせ

● 献血 3月4日

● 矢野駅北口

・子育てオープン

スペースこっこさん

2月3日 矢野福祉センター
3月3日 予約制 (15組)

矢野町社会福祉協議会
《受付》月・水曜日
9時~12時
082-516-8001

編集後記

約3年の月日を過ぎ、自粛とか
中止と言った世の中がやっとコロ
ナウイルスとの共生にむけ動き始
めているように思えます。給料は
上がらないのに物価高とか暗い話
が多い中、秋祭りには尾崎神社に
多数の参拝者があつたり町内でも
変化が現れています。発刊に際し、
ご協力頂いた皆様に感謝申し上げ
ます。

広報部